

# 女性活躍推進事業【宮崎県都城市】

個別事業費	4,046千円
交付金額	2,022千円

## 地域の実情と課題

令和6年度に実施した市民意識調査では、20～50代女性の就業率は80%以上と高い一方、非正規雇用が多く、結婚・出産・育児により離職・再就職を繰り返す「M字カーブ」が依然として見られる。このため、女性が継続的に働き、再就職しやすい環境整備や多様な働き方の提案が求められている。都城市では、男女共同参画計画に女性活躍推進計画を含め、KPIを設定し、ワーク・ライフ・バランスの推進などの施策を毎年評価・管理している。

## 事業の特徴

スタートアップセミナー(1回)・・・女性起業家がアンバサダーとしてブース出店する「働き方見本市」の開催、過去の講座受講生によるトークセッション、女性起業家による講演等を実施  
 在宅ワークスキルアップ講座(12回1クール×2講座)・・・在宅でも就労が可能となる技術の習得を支援(「オンライン秘書講座」(ビジネスマナーやInstagram等の運用方法を学ぶ講座)、「わたしビジネススタート講座」(自己分析、AI活用、商品販売の仕組み、集客の基本等を学ぶ講座))  
 受講者支援・・・講座後の動きについての個別面談や、仕事獲得方法について学ぶセミナー等を実施し、希望者に対してはハローワーク・宮崎県女性就業支援センターを紹介。

## 事業の効果

スタートアップセミナー参加者:46名  
 在宅ワークスキルアップ講座参加者:15名  
 (オンライン秘書講座:7名、わたしビジネススタート講座:8名)  
 参加者のうち収入に繋がった人:9名

## 目的・目標

結婚・出産・育児等で勤めることが難しいと考える女性に多様な働き方を促進し、技術の習得や女性の起業・就労のための支援体制を整える。  
**【目標】**セミナー及び講座参加者(70名)  
 収入に繋がった女性の数(15名)  
**【実績】**セミナー及び講座参加者(46名、達成率66%)  
 収入に繋がった女性の数(9名、達成率60%)

## 連携団体

都城市商工会議所  
 中小企業庁宮崎県よろず支援拠点

## 今後の課題

在宅ワークなどの柔軟で多様な働き方は、今後も子育て世代を中心にニーズがあると考えられる。一方で、その時代のトレンドを考慮した、より収入に繋がるスキル習得が可能な講座内容の検討や、効率的な運営方法など、事業全体のブラッシュアップが必要であると考える。このことから、令和8年度については、委託事業者をプロポーザル方式にて選定することで、企業の様々な視点・独自のノウハウ等を反映し、事業効果の向上を図る。女性の長期的な収入に繋げるためにも、スキル習得のみならず、ビジネスマナーや営業スキルの取得等、関連する内容も含めた支援及び継続したサポートを実施する。なお、次年度以降は、委託事業者とこれまで以上に連携し、広報・周知期間をより多く設けることで、少しでも多くの女性が参加できるよう調整する。

# 事業の概要

## スタートアップセミナー



### 【働き方見本市】

働き方見本市として、10店舗(10名)の女性起業家がアンバサダーとしてブース出店。参加者が、アンバサダーに起業のきっかけやアドバイスなどを直接聞ける機会を設けた。



### 【過去の講座受講生によるトークセッション】

受講前と受講後の変化や、受講してよかったこと、成長できたこと、卒業後の働き方・考え方、そしてこれからの夢などについてトークセッションを実施。



### 【女性起業家による講演】

ゲスト講師の起業エピソードや、働き方、生き方、考え方に関する講演

## 在宅ワークスキルアップ講座



### 【オンライン秘書講座】

オンライン秘書として必要なビジネスマナー、SNS関連ツール(Canva、Instagram、LINE等)の実践的能力を習得。



### 【わたしビジネススタート講座】

オリジナルのオンラインビジネスを0からつくりあげる講座。自己分析から始め、市場リサーチ、AI活用、商品設計を経て、オリジナルビジネスを発表。